

高橋若菜ゼミ

環境と国際協力研究室（主催）



2024年度
(令和6年度)

学士・修士・博士 論文発表会 兼 UU3Sプロジェクト報告会

2025年

1.23(木)

第一部

ちょう
張喬
(博士論文)



たくみ
宅美尚汰
(修士論文)

第一部



えん
間子瑩
(修士論文)

第一部



かとう
加藤はるか
(学士論文)

第一部

日中における

環境パートナーシップの比較考察

-地方都市におけるプラスチックごみの削減取組を事例として-

コンパクトシティ形成における
緑化包摂のためのガバナンス
-宇都宮市・富山市・鹿児島市における
LRT・路面電車を事例として-

日中の太陽光発電をめぐる
報道と議論の比較分析
-新聞とソーシャルメディアを
事例として-

有機給食の社会的意義と
トランジションの要因
-いすみ市と宇都宮市の
事例対照をもとにして-

第二部

あんろう
安納稜太
(学士論文)



くさの
草野羽音
(学士論文)

第二部



すずき
鈴木美波
(学士論文)

第二部



たかた
高田伊知郎
(学士論文)

第二部

気候変動時代の自治体
におけるタテ社会と
サーバント・リーダーシップ
-那須塩原市の事例から-

マイボトル対応型
自動販売機普及の可能性
-SDGsの観点から-

使い捨てプラスチック
削減を阻む要因とは
-消費者の衛生意識の観点から-

教科書で「気候正義」は
語られているのか
-日本の高校英語教科書
における環境問題の表出-

第三部

よしだ
吉田明日香
(学士論文)



わだ
和田彩那
(学士論文)

第三部



うえだ
上田智香
(学士論文)

第三部



ふるや
古谷菜々香
(学士論文)

第三部

日本と台湾における
プラスチック削減の差は
いかにして生じたか
-ジェンダー平等の観点から-

屋台文化と脱プラスチック
両立の可能性
-タイの屋台事業者への
インタビューをもととして-

都市における緑への
アクセスをめぐる一考察
-仙台・ミュンヘンの
公園をめぐる国際事例比較から-

Well-beingを重視した
サーキュラーエコノミーの
可能性を探る
-ソーシャル・イノベーションの
日独事例比較から-

オンライン参加可能



ZOOMの ID : 94480841616
パスコード : 445917

●タイムテーブル

12:00~12:40 受付
12:40~14:00 第一部
14:20~15:20 第二部
15:40~17:00 第三部

会場：宇都宮大学 UUプラザ 2F
(峰キャンパス正門横)

お申し込み不要
途中入退出自由

地球環境の危機を救うため、12人の環境戦士、ここに集結！

共催：宇都宮大学国際学部附属多文化公共圏センターUU3Sプロジェクト（高橋若菜研究室）

備考：UU3Sプロジェクトは、宇都宮大学学長戦略経費による助成を受けています。

本稿の掲載写真および個人情報のプライバシー権はすべて主催者にあります。無断転載および利用を固く禁じます。

問い合わせ：〒321-8505 宇都宮市峰町350 国立大学法人宇都宮大学国際学部 環境と国際協力研究室



宇都宮大学
UTSUNOMIYA UNIVERSITY